

# 広島大学における日本語教育の 取り組みと課題について

- I. 日本語教師養成  
（日本語教育系コース）
- II. 留学生受け入れと指導  
（国際交流センター）

第2回日本語教育推進会議

平成24年3月12日（月） 15:00~18:00

国立オリンピック記念青少年総合センター

# I. 日本語教師養成の取り組みと課題

## —日本語教育系コース—

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/nihongo/>

### 1. 教員養成の取り組み

#### 1.1. プログラム概要

広島大学では、日本語教員および学際的視野から国際社会に貢献出来る人材を養成することを目的として1986年に日本語教育系コースの前身である「日本語教育学科」が設立された。日本語教師養成課程としては、最も長い伝統を持つ大学の1つであり、創設以来の卒業生は約700人を有する。本プログラムは以下の3点を到達目標とする。

- (1) 日本語教育に関連する知識を幅広く習得し、その研究能力も開発する
- (2) 日本語教育の優れた実践力を育成する
- (3) 国際的視野および学際的思考を修得し、日本語教育実践に役立てる

学部においては、「日本語教員養成の新たな教育内容」に必要かつ十分に対応したカリキュラム、すなわち、「日本語の教育」、「日本語学習の支援」、「言語の構造」、「言語と行動」、「表現と文化」、「文化の理解」、の6領域に関する知識、能力、技能を体系的に履修し、理論・実践の両面を兼ね備えた自己研修型日本語教師を養成する。さらに、国際交流にかかわる企業・諸団体などで活躍する人材も養成する。

大学院においては、より高度な教育・研究者を目指す人材を養成する。日本語教員養成課程としては全国の大学で最大規模のスタッフを揃えており、教授・准教授・講師の専任教員14人に対して、学生定員が35人であり、学生一人一人に目の届いた、きめ細かい指導を行っている。

## 1.3. 定員

	学部	博士課程前期	博士課程後期
1 学年	35 名	15 名	6 名
総数	140 名	30 名	18 名

## 1.4. 学生数（平成 22 年度から 18 年度）

	H18	H19	H20	H21	H22	計
学部生	145	156	152	146	153	752
博士課程前期生	48	34	15	40	39	176
博士課程後期生	21	28	36	32	29	146
非正規学生（研究生・国費留学生等）	9	12	17	12	13	63
計	223	230	220	230	234	1137

### 1.3. 教育内容

# 日本語教育系 コースで学ぶ

#### 言語学の理論と方法



私たちはなぜ言葉が使えるのでしょうか。言語学・心理学・脳科学を研究することで、この謎を解こうとしています。

**酒井 弘 教授**  
Sakai Hiromasa

#### 異文化間接触と文化学習



多文化にひらかれた人材の育成を目指しています。フィールドで学び、発見する楽しさを共有しましょう。

**倉地 顕美 教授**  
Kuratsune Akemi

#### 日本語意味論・語用論



母語である韓国語の特性を手掛かりにして、日本語の特徴を掘り下げる研究を担っています。

**金 英周 教授**  
Kim Youngsoo

#### 日本語の習得と指導



外国人にとって日本語はなぜ難しいのか。日本語を外国語として学ぶ人々の文法習得を研究しています。

**迫田 久美子 教授**  
Sakurada Kumi

#### 日本語の文法



外国人の人が日本語を学習するときにも役に立つ「使える文法」を目指して研究しています。

**白川 博之 教授**  
Shirakawa Hiroyuki

#### 日本語学・沖縄語研究



沖縄語の音声・音韻に関する史的研究を行っています。大学院の授業を担当しています。

**多和田 真一郎 教授**  
Tawata Shiro

#### 日本文化研究



「日本文化」「日本の思想」って何でしょうか？ものを考える基礎から勉強しましょう。

**中村 善作 教授**  
Nakamura Shunsuke

#### 日本語教授法研究



外国語を学ぶ人たちが突き当たる問題やその原因について研究し、より効果的な指導方法を考えられています。

**松佐 由紀子 教授**  
Matsuda Yukiko

#### 日本語の語彙と意味



男女や年齢などによる言葉の違い、また広義や冲縄の方言、アイヌ語などを研究しています。

**町 博光 教授**  
Mizuno Hiroyuki

#### 言語心理学



「ことば」は「こころ」があってこそ生きるものです。子どもから大人まで、その「こころ」を研究しています。

**松尾 浩男 教授**  
Matsumoto Naoki

#### 日本語の表現と論理



表現の文法(レトリック)を使って文学作品を分析します。また、映像の文法を使った映画分析もします。

**丸山 浩恵 教授**  
Maruyama Hiroko

#### 学生生活をご紹介します!

多くの学生が大学の近くに住んでおり、キャンパスでは同級生や先輩後輩の助け合いが盛んに行われています。



#### 取得できる資格

■日本語教師  
多くの学生が日本語教育能力検定試験を受験して、合格しています。内閣省の主催で、検定試験の準備のための対策講座が開催されています。

■国際教師(高等学校教諭一種免許状)  
例年多くの学生が国際の教員免許を取得しています。広島県内の専門学校で授業を見学する事前実習などを経て、附属学校で実際に授業をする教育実習を行います。中学校や小学校の教員免許も取得できます。

#### 先輩たちが答えます! Q&A

**Q** どうしてこのコースを選んだのですか?  
**A** 高校生の時に日本語の文法に興味を持ち、もっと勉強したいなと思いました。国際交流や国際問題にも関心があって、日本語を通じて違う国の人とお話しのことをわかりあえる仕事が出来たなあと思ったからです。  
4年生/海外実習生

**Q** 入学して良かったことは何ですか?  
**A** 様々な分野のすばらしい先生方が教えてくださることです。日本語教育についても分野が様々で、視野を広げられます。また、留学生が多いことも魅力で、外国に行かなくても異文化交流ができます。  
4年生/海外実習生

#### 3年生 SMさんのある1日

8:00	起床
9:00	登校
10:30	授業
12:00	昼休み
12:30	授業
16:10	図書館
18:00	帰宅
19:00	夕食
20:00	勉強など
24:00	就寝




#### 日本語教育実習

国内の日本語学校で実習する日本語教育実習と、海外の大学で実習する海外実習があります。国内実習では、広島県内の日本語学校で授業見学や教壇実習を行います。海外実習では、韓国・中国・インドネシア・イギリス・ニュージーランドの大学で日本語を教える経験を得ることができます。課外活動として、広島在住の外国人に日本語を教えるボランティア・クラスもあります。



#### 留学や海外実習の機会がありますか?

**Q** はい、私は広島大学の交換留学制度USACを利用して上海大学へ留学しました。単位交換が可能ですので、卒業が遅れる心配がありません。留学先の授業料も無料でした。  
4年生/海外実習生

**Q** 海外教育実習でニュージーランドのオークランド大学に行き、授業観察や教壇実習をしました。現地の学生とも仲良くなり、Facebookで連絡を取っています。  
4年生/内閣 しょうり

#### 比較日本文化学



身体を中心にその周辺文化現象を研究しています。食文化や漫画なども研究中です。

**西村 大志 准教授**  
Nishimura Masaki

#### 近代日本文学史



日本の近代文学・近代美術を内外の資料を使って研究します。現在は詩の鑑賞に取り組んでいます。

**西谷 大輔 准教授**  
Nishikane Daizaburo

#### 卒業後の進路

日本語教育関係・大学院進学のほか、教員、公務員、企業などが一般的です。

##### 教員

広島県立高校  
滋賀県立高校  
東京都立高校  
広島県立中高

##### 公務員

シンガポール教育署  
広島県警  
福岡県庁

##### 企業

河合塾  
しちた教師研究所  
住友林業  
大日本印刷

##### 企業

日本郵政  
福岡銀行  
マツダ  
ミクシイ ほか

(平成25年10月現在)

## 1. 教員養成プログラムの課題

### 1.1. プロフェッショナル・ディベロップメントが不十分

日本語教師の国家資格がない  
 大半がボランティア  
 大学を卒業しても常勤の仕事がない  
 常勤の給料が低い

- 学部卒業後、日本語教育関係で就職する学生は全体の5%未満
- 過去5年間で国内で日本語教師の仕事を得た学生は1名のみ
- 日本語教師を目指すためには進学しなければならないが金銭的に困難
- 修士を取得しても日本語教師として定職につけるのは25%程度（学部生全体の2~3%）

図1. 学部卒業生進路（H18~22年）

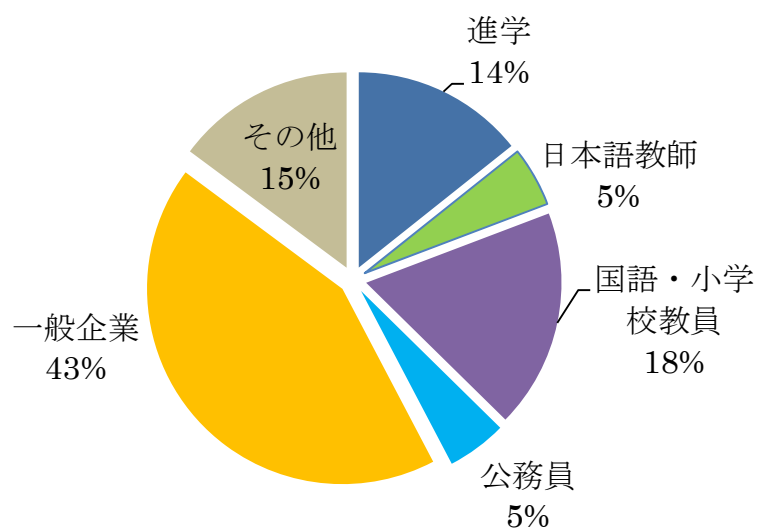
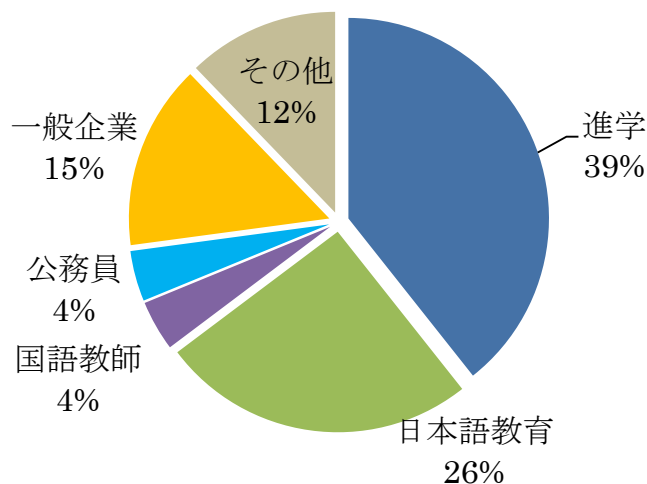
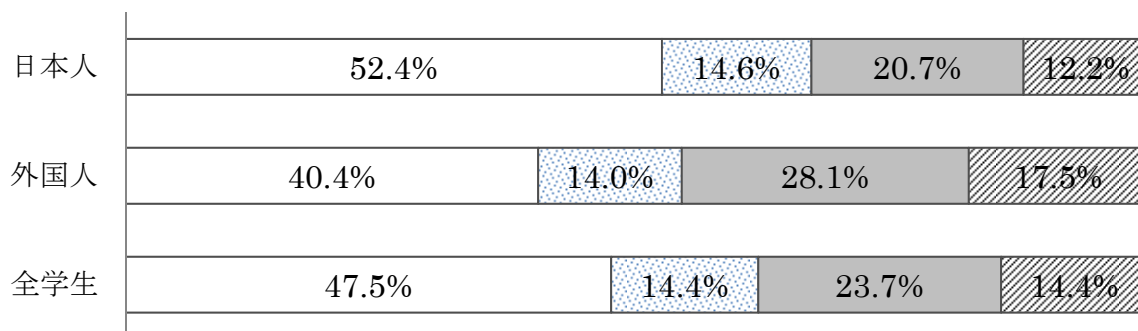


図2 博士課程前期卒業生進路 (H18～H22年)



・ 図3 博士課程前期・後期生の進路 (H17～H22年)

□日本語教育    ▨企業・公務員等    ■進学    ▩その他・不明



これに対して、韓国では外国語として韓国語教育の質を高めるために「国語基本法」に基づいて韓国語教員の国家資格が付与される。外国語としての韓国語教育分野を主専攻とし、必須履修単位を取得して、学士以上の学位を取得したものは国家資格である韓国語教員 2 級を、副専攻もしくは法令で定めた領域別必須単位が履修できる韓国語教員養成課程を履修し、「韓国語教育能力検定試験」を受けて合格した者は 3 級を取得できる。更に、3 級取得後、教育歴や学習歴を積むことによって、2 級、1 級の国家資格が付与されるなど、指導の質の向上を支援する法律が整備されている。

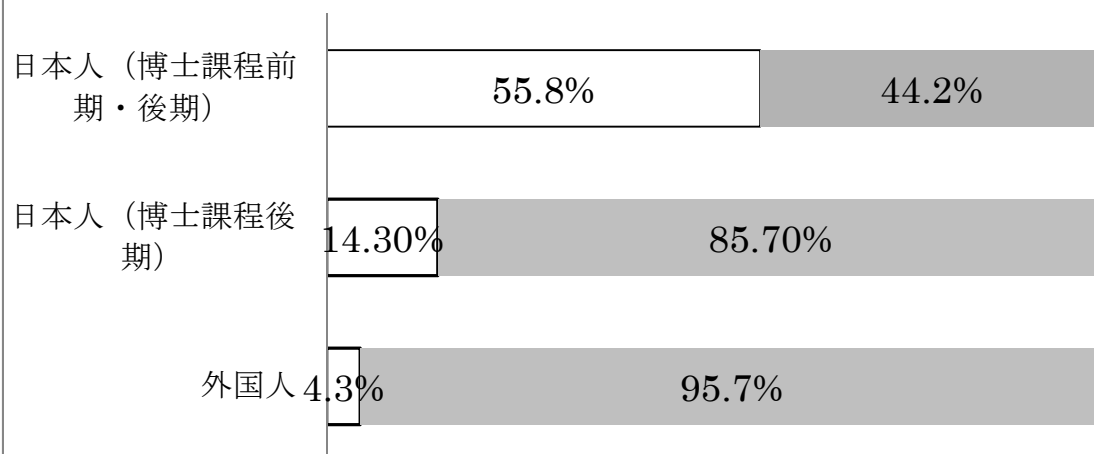
## 1. 2. 指導力のある教師の海外流出

博士課程前期を終了した日本人日本語教師の大半は海外で就職する。  
博士課程後期を終了した日本人日本語教師の多くは国内で就職する。

- 国内での日本語教育の質の向上が期待できない。
- 長期的なカリキュラムディベロップメントが困難。
- 教員としての技術力を上げることも困難

### 大学院卒業後の日本語教育関係職の就職先 (H17～H22)

□国内 ■海外



米国での日本語教育は、日本での日本語教育とは大きく異なる流れを示している。1980年代中期の日本語ブーム以降、米国では、日本語の小・中・高の教員資格の取得ができるようになった。このことがきっかけで、日本語は全米に急速に広がり、2000年までにはACTFL, National Standards, や各州の日本語教育基準が設立されたほか、特に指導力が優れていると認定されるマスターティーチャー(NCATE)が、日本語でも始まった。これらの活動は教師の地位を確立させ、日本語教育の普及を促した。その結果、2002年には日本語は米国で最も教えられているアジア言語となった。

### 1.3. 課題のまとめと提言

#### (1) 学部生

専門性を生かす就職先がなく，また専門性を生かした就職できても日本語教育の訓練を受けていない日本語教師と区別されない。

⇒国家資格の整備（仮称：専門日本語教師など）が急務。

日本語学校，小中高の日本語教室，介護現場における外国人材の日本語教育等に一定割合配置することを法制化へ。

#### (2) 大学院生

日本語教員の養成は十分になされているのに，国内での雇用がなく高度な技能を有する人材の海外への流出。

⇒各大学留学生センター・国際センター等に専門の日本語教育の修士課程・博士課程の学位取得者を一定割合配置することを法制化へ。



# 留学生受け入れの取り組みと課題

## —国際交流センター—

### 1. 留学生受け入れの取り組み

#### 1.1. 留学生への日本語教育

(1) 日本語・日本事情（日本語科目）

留学生のための日本語正規科目。これには本学で学んでいる国費・私費留学生（研究生，大学院学生および客員研究員を含む）を支援するために受講を認めている。

(2) HUSA（短期交換留学プログラム）日本語授業

単位を互換する海外の協定校から受け入れた短期交換留学生を対象とした日本語正規科目。毎年約40名の留学生が受講している。

(3) 日本語予備教育（日本語研修コース）

主に広島大学の大学院へ進学する大使館推薦国費留学生（教員研修留学生として受け入れ予定の者を含む）に対し，大学院レベルでの研究生活に必要な日本語能力を養成するために行っている6ヶ月の集中日本語教育。定員は前後期とも30名。

(4) 日本語・日本文化研修留学生プログラム

各国大使館によって国費留学生として選抜・推薦された12～16名の日本語・日本文化を専攻する学部レベルの留学生を対象とする1年間の研修プログラム。

(5) 日韓理工系学部留学生事業（日本語等予備教育）

平成10年に締結された日韓共同宣言に基づき，平成12年度後期より開始された「日韓共同理工系学部留学生」に対する，理工系学部への入学前の6カ月の予備教育。定員は5名。

(6) 日本語特別補講・短期集中日本語補習プログラム

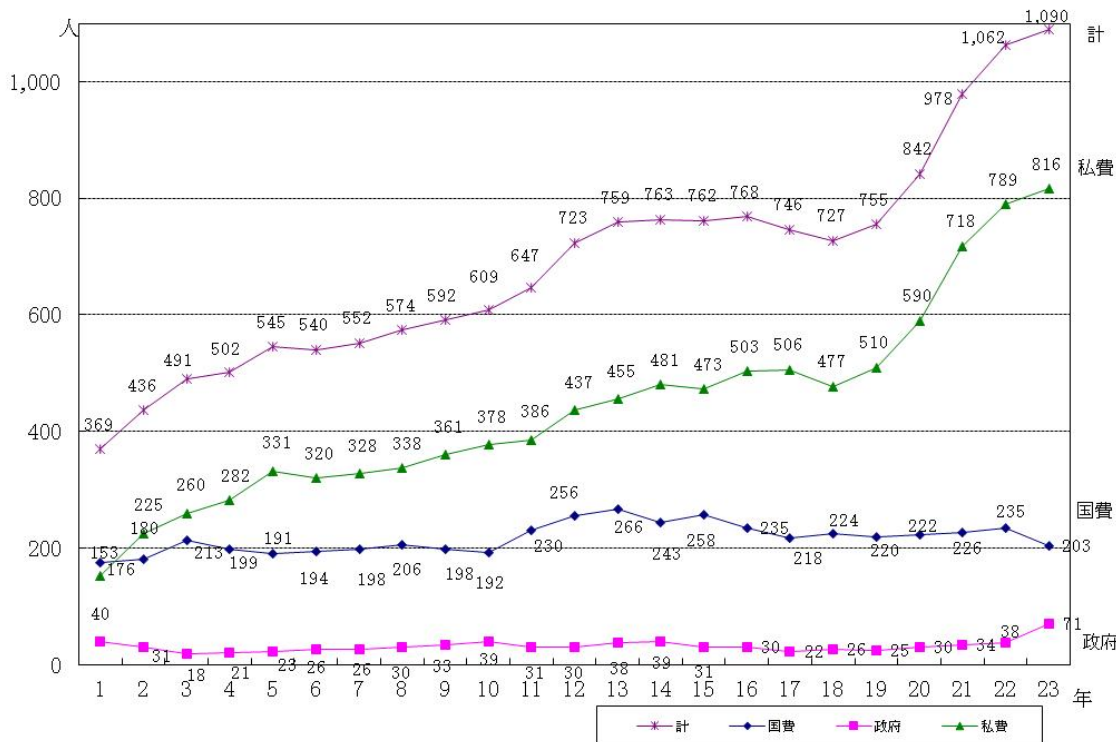
学期中の通常授業以外に日本語を学びたい学生の要望に応え不定期に開講する日本語の授業。

#### 1.2. 留学生数の推移

- (1) 私費留学生が増加，特に平成19年度から著しく増加傾向にある。
- (2) 博士課程前期に入学する留学生の増加傾向

### 留学生数の推移 (H1~H23)

(各年5月1日現在)

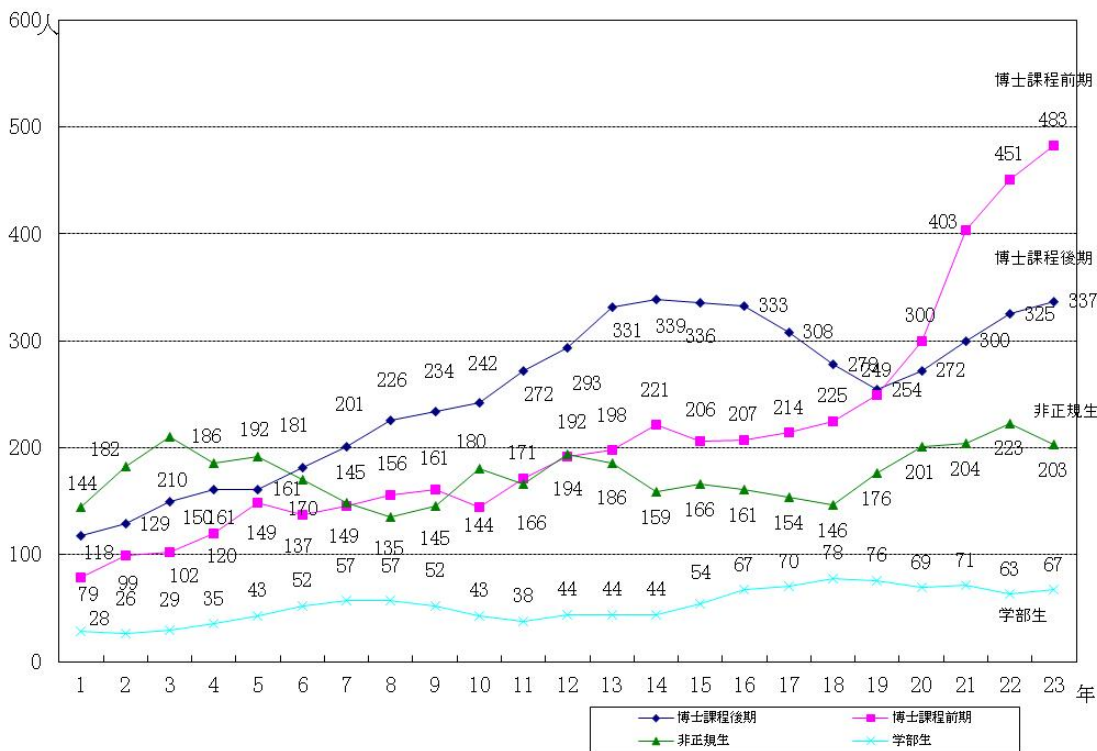


(注1) 留学生は、在留資格が「留学」の者

(注2) 外国政府派遣留学生は、マレーシア、インドネシア政府派遣留学生および日韓理工系学部留学生の韓国政府負担分

### 在学段階別留学生数の推移 (H1~H23)

(各年5月1日現在)



## 2. 留学生受け入れの課題

- 研究生, 留学生受け入れ基準に日本語能力試験 2 級以上あるいは英語能力を課した結果, 留学生の日本語能力レベルの変化
- かつては, 中級学習者が最も多く正規分布をなしていたが, 現在は, 日本語能力試験 2 級以上の学生か, 初級が多い 2 モード分布になっている。
- 上級学習者は漢字圏学習者が多く, 初級学習者は非漢字圏学習者が多い。

- 従来の中級を中心とした日本語教育カリキュラムが効果的に機能していない
- 国際交流センターに日本語教育の専門家, カリキュラム開発の専門家がいなかったため, 新しいカリキュラム開発をすることが困難。
- 非漢字圏・漢字圏学習者の違いに対応できていない。